

イベントのお知らせ

型紙カードづくり 12/7 日

やきものの絵付技法の1つである型紙を使って、オリジナルカードを作ります。今回は年賀状を作ります。

時間 午後1時～3時 参加費 無料(要入館料)

定員 20人(先着順)

呈茶コーナー 12/7 日

お好きなお茶碗を選んで抹茶が飲めます。

時間 正午～午後3時

参加費 1服400円(生菓子付き)

時間 午前9時～午後6時(入館は午後5時30分まで) 場所 瀬戸蔵ミュージアム

休館日 12/15(月)、12/28(日)～1/4(日)

入館料 一般500円、65歳以上・高大生300円、中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方は無料

街かどスナップ

11/1

頼りにされる市役所へ



昨年6月から建築を進めてきた新庁舎が完成し、竣工記念式典を開催しました。市長は式典で、「新庁舎は、平時には市民の方にとって利用しやすく、災害時には災害対策の中核拠点となるもので、職員一丸となって市民の皆さんに親しまれ、頼りにされる市役所を目指します。」と述べました。午後からは内覧会を行い、多くの市民の皆さんにお越しいただきました。

11/4(火)からは、新庁舎での業務を開始しました。1階には、手続き時間の短縮のために、市民サービスを集約した総合窓口を導入しました。

また、大型地震にも対応できる免震構造を採用した災害に強い庁舎となっているほか、LED照明や太陽光発電システムも搭載されるなど、優れた環境性能も備えています。

業務開始となったこの日、新庁舎を訪れた皆さんは、新しい建物と窓口に驚いたようすで手続きをされていました。出生届のために訪れた塚崎久和さんは、「すごきれいで驚きました。より良いサービスに期待したいです。」と話してくれました。今後も市民の皆さんに親しまれる市役所を目指し、サービスの充実を図っていきます。



総合窓口



11/8

これからも友好を!

チュニジア・ナブール市との姉妹都市提携10周年を記念した催しが瀬戸蔵で開かれ、多数の人出で賑わいました。ナブール市は、チュニジアにおける陶磁器の産地として知られることから、2004年に姉妹都市提携を結び、交流が行われています。

催しでは、チュニジア音楽のコンサートが開かれたほか、現地の衣装を試着できるコーナーなどがあり、来場者はさまざまな形でその文化に触れていました。

チュニジアの食を楽しめるビュッフェも開かれ、普段はなかなか食べることのない料理に来場者からは感嘆の声があがっていました。小学4年生の早崎由愛さんは「さっぱりしておいしい!」と元気に答えてくれました。